

# アカスジカスミカメ (sorghum plant bug)

*Stenotus rubrovittatus*



アカスジカスミカメ成虫

## 発生生態

成虫の体長は5～6mm、体色は黄緑色で中央部に橙赤色の太い縦条があります。水田周辺のメヒシバ等のイネ科雑草で増殖し、出穂期以降水田に侵入した成幼虫が穂を吸汁し斑点米を発生させます。

## 防除対策

水田周辺のカメムシ類の密度を下げるため、出穂10日前までに畦畔雑草を刈り取ることが有効です。なお、刈り取り時期が遅れると逆効果になります。

カメムシ類が多発し問題となっている地域では、穂揃期と傾穂期の2回薬剤防除を行うことが有効です。